

2023年9月20日

株式会社 電通グループ

代表執行役 社長 CEO 五十嵐 博

(東証プライム市場 証券コード：4324)

電通グループ、「xambr」をバーチャル体験プラットフォームとして提供開始

－ 第1弾は「東京ゲームショウ VR 2023」－

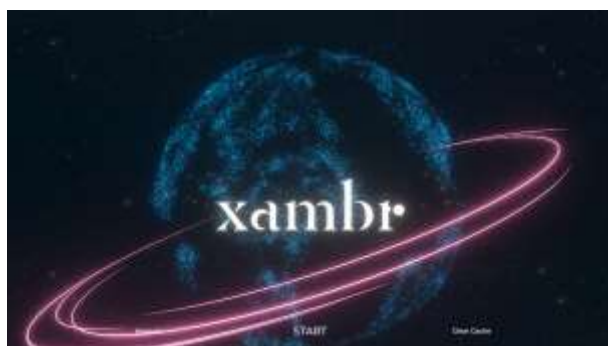
株式会社電通グループ(本社：東京都港区、代表執行役 社長 CEO 五十嵐 博、資本金：746億981万円、以下「当社」)は、この度、メタバース基盤システム「xambr」をアップデートし、それをプラットフォームとして提供することを発表します。当システムは、世界最大級のゲームの祭典「東京ゲームショウ 2023」のバーチャル会場「東京ゲームショウ VR 2023」(以下「TGSVR2023」)での利用を皮切りに、大型イベントのメタバース化を推進するための主要なプラットフォームとして提供されることとなります。

当社グループは株式会社 ambr (以下「ambr 社」)^{※1}の協力のもと、2021年の東京ゲームショウのバーチャル化の実施から、同イベントにおけるメタバース基盤システムの提供を手がけてきました。「東京ゲームショウ VR 2022」^{※2}のバーチャル会場の総来場者数は約40万人に上り、参加者アンケートにおいて98.5%が再来訪意向を示すなどの結果を受け、「TGSVR2023」を幕張メッセでのリアル会場よりも1週間長い11日間にわたって開催することになりました。新たな「xambr」システムを活用して、メタバース空間におけるエンターテインメント性、インタラクティブ性を更に強化することを目指します。主な特徴は以下のとおりです。

① あらゆるデバイスに対応し、気軽に楽しめるメタバース体験の提供を実現

ユーザーは「xambr」アプリをインストールすることで、TGSVRを皮切りに、さまざまなバーチャル体験を楽しむことが可能となります。「xambr」は従来のPC、PCVR、その他VR機器はもちろん、iOS/Androidのスマートフォンにも対応しています。これにより、より多くの人々にメタバース体験を提供し、気軽にバーチャル体験を楽しんでいただけるようになりました。

<xambr アプリホーム画面>



<xambr 上で展開される TGSVR2023>



② ユーザーと企業双方に最適なメタバース体験を提供

「xambr」はハイエンドなグラフィックの実現に加え、詳細な統計データの取得やユーザー分析を行うことができます。電通グループの豊富なクリエイティブ力とデータ分析のノウハウを「xambr」に組み合わせることで、ユーザー・採用企業双方にとって最適なバーチャル体験の提供を実現します。ブランドやサービスの価値を最大限に引き出し、ユーザーに魅力を伝えるメタバース体験を提供していきます。

③ 「TGSVR2023」では海外企業を含む多種多様な企業にメタバース体験を提供

世界中からゲームファンが集う「TGSVR2023」には過去最大となる合計 34 社^{※3}が参加します。ゲーム関連企業のみならず、飲料メーカーや住宅メーカーや保険会社などのプロモーション協賛企業も 11 社、そして海外からも 12 社が参加する予定です。昨年に引き続き、メタバース空間だからこそ生み出せるバーチャル体験を生かして、リアルでは提供できない付加価値の高い企業ブランド体験の場を提供します。

<KEIRIN (エントランス)>



<KEIRIN (レース空間)>



<シャングリラ・フロンティア>



<ZONE エナジー>



<HEBEL HAUS>



<明治安田生命>



(画像は五十音順)

本件の中核を担うのは、当社グループ全体の R&D を推進する当社内組織「電通イノベーションイニシアティブ」(以下「DII」)の XR チームです。同チームでは、dentsu Japan^{※45}社と共同で組成した共創型組織「XR STUDIO (エク্সアールエク্স スタジオ)」との連携を通じて、企業のメタバース活用を統合的に支援する「インテグレートド メタバース ソリューション」^{※5}を提供しています。引き続き、Roblox 社とのパートナーシップなども合わせ、顧客企業・パートナー企業と連携を深めながら、メタバースやゲームなどを含む 3D メディア市場のさらなる創造・拡大に貢献していきます。

<東京ゲームショウ VR 2023 の概要>

名称：東京ゲームショウ VR 2023 (TOKYO GAME SHOW VR 2023)

TGSVR2023 公式サイト <https://tgsvr.com/>

主催：一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)

共催：株式会社日経 BP/株式会社電通

後援：経済産業省

会期：2023 年 9 月 21 日 (木) 10:00~2023 年 10 月 1 日 (日) 24:00

参加企業：34 社 (テクノロジーパートナー1 社、出展社 17 社、プロモーション協賛社 11 社、メディアパートナー5 社) ^{※3}

参加料：無料

参加方法：Windows/Meta Quest 2 (App Lab / Link 機能) /Oculus Rift /Rift S/HTC Vive /
Vive Pro シリーズ/Valve Index/iPhone/Android スマートフォン

※Windows PC 単体でもご利用可能です

※一部の iPhone/Android 機種に関しては動作しない可能性があります

※専用アプリのダウンロードが必要です

※参加方法の詳細は 9 月 21 日(木)10:00 から公式サイトにて公開します

アプリ対応言語：日本語/英語

<DII：XR 領域の R&D 方針>

●XR チームの大切にしていること



私たちは XR テクノロジーが次元、感覚、空間を拡張し、世界中の人々の生活をより豊かで便利なものに進化させていくと信じています。これからも社外パートナーと連携し、人にとって価値のある未来の事業基盤、ソリューションの創造を、グローバルに推進していきます。

※1：株式会社 ambr：本社 東京都文京区、代表取締役 西村 拓也 <https://ambr.co.jp/>

※2：「東京ゲームショウ VR 2022」の開催記録：PLAY MOVIE <https://youtu.be/t0O-rqxc5s0?si=2yo3wRRvR66rsrRU>

※3：2023年9月20日時点

※4：dentsu Japan は、グローバルに展開する「dentsu」の4事業地域のうち、世界最大のエージェンシーである株式会社電通を擁する日本事業を統括・支援する機能を有すると同時に、日本の事業ブランドを示しています。同ブランドを支える約22,000名の従業員が、AX（高度化された広告コミュニケーション）、BX（事業全体の変革）、CX（お客さま体験の変革）、DX（マーケティング基盤の変革）のソリューションを統合し、提供価値の最大化を図っています。dentsu Japan は「Integrated Growth Partner」として顧客企業の成長、ひいては社会の持続的発展に貢献していきます。

※5：メタバースを活用したマーケティングや事業展開を統合的に支援するソリューション。「事業開発」「オウンドメディア開発」「店舗開発」「統合プロモーション」の領域で、事業計画策定（マネタイズ設計）／パートナー開拓／UIUX プランニング／実施／データ取得・分析／PDCA／投資などの支援を統合的に行っています。

<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/000715.html>

以上

【本投資に関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ

電通イノベーションイニシアティブ

URL：<https://innovation.dentsu.com/>

Email：innovation-initiative@dentsu.co.jp

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 佐藤、島津、松永

Email：group-cc@dentsu-group.com